

# 基盤地図情報のCADデータ変換

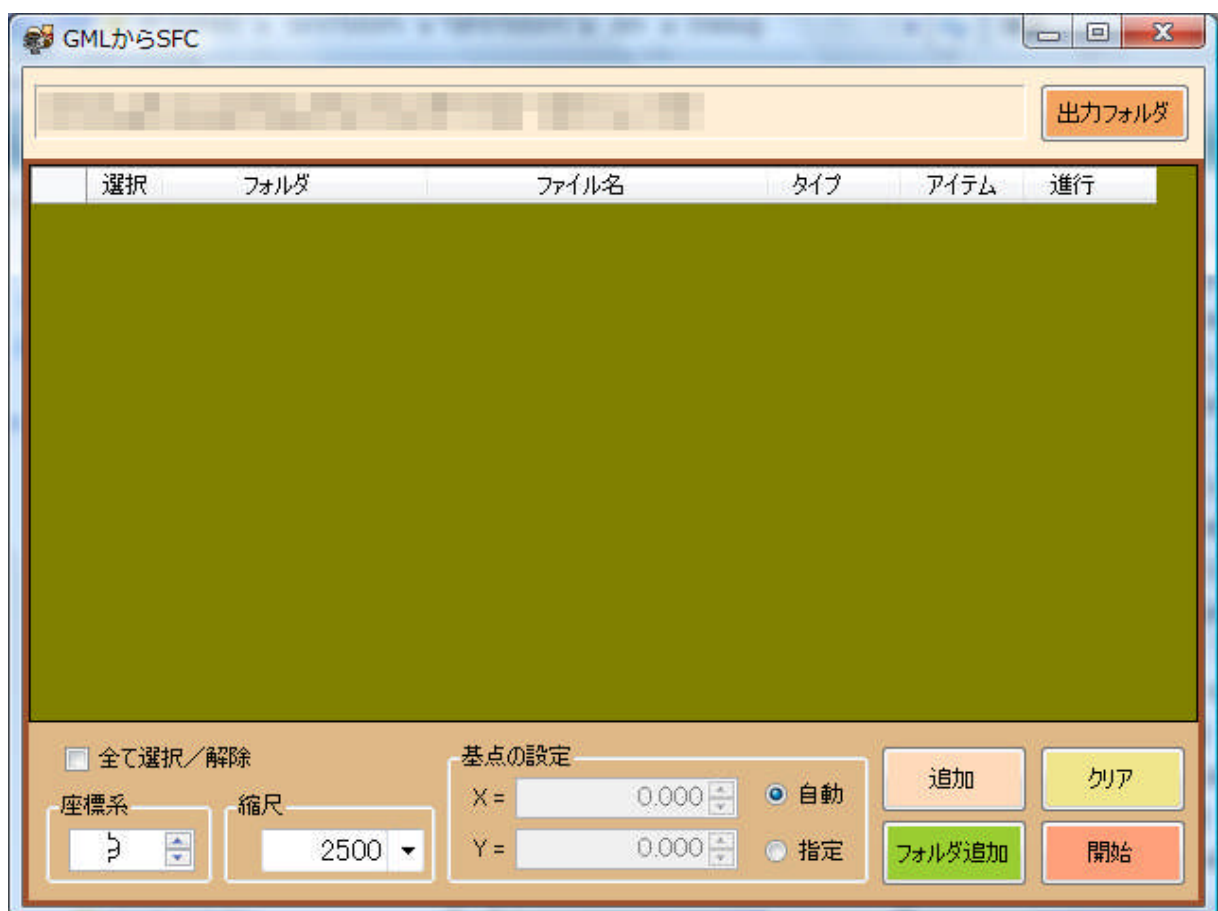
2009年8月に、基盤地図情報をS I M AファイルとS F Cファイルに変換するプログラムをアップしました。 地理院さんの変換ソフトが良質なものですので、このソフトにはほとんど利用価値が無いものと思っておりましたが、2年が経過し800ダウンロードを数えております。 隙間の需要というものもあるようです。

もし使えたら、利用してみてください。

## 必要ファイル

GmlToSfc.exe	本体プログラム
G2SSet.xml	設定ファイル

## 起動画面



出力フォルダボタン... S F Cを作成するフォルダを指定する。

追加ボタン... G M Lファイルのあるフォルダを指定する。

指定すると、その中にあるファイルがグリッドに表示される。

フォルダ追加ボタン... 親フォルダを指定しサブフォルダ内ファイルを追加。

クリアボタン... グリッドをクリアする。

開始ボタン... 変換を開始する。

全て選択チェック... 全てのファイルの選択チェックを入れたり外したりする。

座標系の選択... 変換する座標系を選択する。

基点の設定... 図面右下の位置を座標で指定するか自動で設定するかを決める。

## 補足説明

変換するデータは、基盤地図情報のG M Lファイルです。

作成されるファイルはS F Cです。

S I M Aが必要な人は、同梱した旧プログラムを使用して下さい。

座標系と選択したフォルダは設定ファイルに保存され、次の最初のデータとなります。

データ量が多いときは、プログレスバーが現れます。



縮尺は選択でき、設定ファイルでセット出来ます。

カンマで区切ってセットして下さい。

### 簡単な手順

1. 起動する。
2. 出力フォルダを選択する。
3. 追加でフォルダを選ぶことでファイルを表示する。
4. 変換するファイルにチェックを入れる。
5. 座標系を指定する。
6. 縮尺を指定する。
7. 基点を指定する。(合体させるときに便利)
8. 開始ボタンを押す。